

碩心

題字は松井岳洋筆

No.398

平成21年11月

発行

(社)日本詩吟学院 碩心会 認可

碩心会

発行者 加藤岳洵

編集者 伊藤岳光

神奈川県葉山町堀内206

Tel/Fax.046-875-3723

学びて時にこれを習つ、
また説(よろこ)ばしからずや

教務部長 行 谷 隆 岳



孔子の「論語」を開くと最初に出てくるのがこの一句です。学ぶ。そして折にふれ実践する。これほど楽しいことがあろうかという

意味です。難しいことではなく、誰でも経験があるはず。詩吟・語学ゴルフ・家庭菜園等少しでも成果を感じた時の嬉しさ・楽しさ・面白さを思い出して見て下さい。くり返してやりたくなるものです。反復練習は上達を生みます。ちなみに「学習」とは、この句を縮めたものです。学んだ事を実践する。それによって学んだ事を身につける。それが本来の学習のあるべき姿でしょう。ところで詩吟の勉強について皆さんの教場ではどんな工夫をしているのでしょうか。

私の教場では、まず全員で吟道精神の唱和「碩心会の詩」の合吟、呼吸法の練習、お口の体操。次に旧豆本一巻を毎回各5題ずつ吟詠。それから審査吟や大会吟の練習。最後に事務連絡をして終了です。

私はこれから別な構想を持って教場の勉強に取り組もうかと考えています。教場で学ぶ有名な漢詩や和歌俳句等をただ吟じるだけではなく、吟者が下調べをして発表、これを皆で意見交換し、内容を深め鑑賞していく方式。詩文をより理解すれば吟じ方も変わってくる。自信にもなる。教場のレベルも上がる。詩吟への思いや関心、さらに豊かな資質の向上も図れると思うからです。

しかし現状は碩心会関係の年間行事に追われ、漢詩等の理解を深める勉強が思うようには出来ず、吟じるだけに終わっています。70年の歴史と伝統のある碩心会だからこそレベルの高い学習の場でありたいのです。それにはもう少し簡素化した行事数や割当制の見直しや精選こそが必要不可欠だと考えます。

行事予定

吟詠と詩舞の集い

日時・11月28日(土) 午前9時20分開場

場所・葉山町福祉文化会館ホール

詩吟体験教室 *Let's SHIGUINI*

日時・12月19日(土) 午後1時～2時30分

場所・葉山町立図書館・2階ホール

碩心会初吟会

日時・1月17日(日) 午前9時30分開場

場所・葉山町福祉文化会館

昇段段位認許

(平成21年10月1日付)

(少年 2名)

208 広瀬優作 少三段 210 松浦みづき 少3級

(初段 5名)

218 宮沢忠英 219 矢島富美代 221 中山辰矢

223 村上和秀

(二段 5名)

225 岩崎 健 221 中山辰矢

(初伝 5名)

201 吉本和子 204 知念義裕 211 永田静江

214 新田拓作 216 村田謙一

(初伝 5名)

202 森 祐泉 203 森 晶泉 205 照沼夏泉

(三段 1名)

206 山下友泉 207 高橋禮泉

(三段 1名)

197 斉藤悠泉

(四段 8名)

189 保志順泉	190 土屋櫻泉	191 梅田萌泉
192 今原幸泉	193 新田香泉	194 畠中潤泉
195 栗原孝泉	196 矢嶋敏泉	

(中伝 4名)

181 柳原伶山	183 佐々木絵山	184 植草真山
185 一戸清山		

(五段 4名)

175 寺村妙山	176 梅澤彰山	177 歌代宗山
178 品川榮山		

木村岳風生誕110年記念大会

9月20日(日)近代吟詠の祖、木村岳風生誕110年記念、全国吟剣詩舞道大会が岳風先生ゆかりの九段会館で開催され、39名の各会派来賓と全国各地から会員を代表する大勢の方々の参集を得て盛大に挙行されました。

本部大会会長のプログラム挨拶では、岳風先生は明治32年9月20日長野県諏訪市に生れ昭和27年7月1日同地で逝去され数え年53歳でした。激動の時代を生きた御一生の中で一貫していたのは「誠」の心であり、誠は天道なり、これを人の道としてやがて「吟道報国」吟道を通して学び得た心で社会に奉仕する終生の業に昇りつめられた旨ありました。来賓挨拶では、岳風先生は偉大な吟詠家では

(六段 3名)

165 田邊馨山	166 乗松力山	167 渡辺恵山
----------	----------	----------

(奥伝 4名)

148 野口一風	149 野口聖風	150 佐藤節風
151 高橋陽風		

(七段 2名)

137 由谷悦風	138 島 光風
----------	----------

(八段 1名)

131 大野祥風



その精神と芸に惚れ込んでいます。三歩下がって師の影を踏まずが、三歩上がって師の影を踏むの世の中で昔の吟界に帰りたい気持で一杯です。世の為人の為になる吟界でなければならぬ等の挨拶がありました。

大会は全国10地区を代表する独吟及び30名による合吟に続き、構成吟では郷里の諏訪大社木遣り、岳風先生作の春日村行等が吟ぜられ、岳風先生の生い立ちから吟道に捧げた苦難の生涯の説明があり深い感銘を受けました。来賓披露では詩情豊かな吟剣舞があり、最後に正副理事長の吟詠が行われ、終りに濱大会副会長の岳風先生の生涯を通じた吟道普及と病身に耐えながら活動された気持を受継いで次世代に伝えて行こうとの言葉で記念すべき大会が終了しました。

高見

平成21年秋季審査会

滝の坂支部 植 草 眞 山

あれ！ 少し高いなと思ったがもう遅い。熱烈に気持を込めて最後迄持ち堪えよう。何度も練習しているので自信がある。こうして烏夜啼は始まった。私にとって中伝を目指しての審査会だった。第二の課題吟の和歌は、意識して、ぐっと押えての滑り出しで吟じた。一人の審査員の先生から漢詩は三本、和歌は一本だったとの講評を頂いた。別の審査員の先生からは漢詩が普通より少し高過ぎたがよやくやり通したとのコメントを頂いた。私は一本なので驚いたが、少しはお腹から声が出るようになったのかなと思ったりした。

私は審査会が大好きだ。(1) 他の舞台とは違う緊張感がある。(2) 審査員の先生方から個別に講評を頂ける。(3) 聴衆の方々がすぐ近くにおられる。(4) よく練習した課題吟を吟ずるので自信を持って臨める。(5) 落ちる確率が低いのでその点気が楽である。

しかし今回は、一年待たねばならなかったので寂しかった。昇段に必要な年数は今迄通りとして、せめて六段迄は半年ごとに審査をやって頂けたら素晴らしいと思う。

とにかく、いつも審査会が楽しみだ。関係各位に深謝申し上げます。

お知らせ

柳原伶泉さんのご尽力により、碩心会の詩吟紹介のホームページが開設されました。

ネットを通じて詩吟への理解を深めていただき、碩心会の活動への理解ならびに参加を期待いたしたいと思ひます。

美しい画面とともに、素晴らしい詩吟の世界を覗いてみて下さい。

URL <http://sekishin.holy.jp>

広報部 伊藤

相州岳風連合

吟道大会に参加して

東伏見支部 由谷悦風

秋晴れに恵まれた9月26日、相州岳風連合吟道大会が開催されました。午前中にコンクールとあつて早くから満席の会場は緊張感に溢れ出吟者は日々の勉強の成果を自信を持って吟じられ、皆さんとても立派でした。

午後の式典では宇都宮岳徳先生作詩、相州岳風連合の詩を全員で合吟、加藤岳洵先生、佐藤岳統先生お二人の御挨拶の言葉に私ほとても心打たれ、心の糧になるお話が聞けた事を大変嬉しく思ひました。その後和やかに少年少女吟詠、詩舞、会員吟詠と続きました。

新総伝者を祝う会

吟秀支部 市川岳穂

上司からの勧めで教場を訪問し、真夏、扇風機の中での詩吟。故加藤先生はまだ髪が黒く、元気のいい厳しい先生だ。の印象でした。体育会系の私には、あのきびきびした雰囲気があつていたのかもしれない。加藤両先生、碩心会の皆様に感謝申し上げます。



10月7日 新総伝者を祝う会 於サラマンジェ

平松支部 齋藤岳和

此の度総伝を頂き大変光栄に存じます。故矢嶋岳悦先生に優しく励まされながら十段まで終了することができました。現在は加

藤岳洵先生にご熱心な御指導を頂いております。

今後は健康に留意し、身体の許す限り精進してまいります。

吟秀支部 大作岳愛

先日は新総伝の御祝をして頂き有り難うございました。私は詩吟が大好きです。

29年5ヶ月になりますが、先生より総伝の話があつた時は驚きました。良い先生に恵まれ、良い先輩に出合い楽しい教室の日々を過ごさせて頂き幸せと思ひます。

真名瀬支部 鈴木岳賢

此の度、総伝位を頂き感謝申し上げます。25年前、故矢嶋岳悦先生により苗を植えて頂き諸先生方、吟友の皆様は沢山の肥料を頂き枝葉をつける事ができました。

やがて感謝の木は花芽をつけ吟道の花を咲かせるよう更に精進して参りたいと思ひます。

悠吟支部 人見岳海

この度、最高段位総伝の許証を頂き感謝の気持ち一杯です。

会長先生を初め、各先生方の親切丁寧なる御指導の賜と深く感謝申し上げます。

今後長年にわたり修得した経験を活用し、吟道に精進したく思っております。



支部紹介

滝の坂支部近況

滝の坂支部 西山 隆 岳

「開門落葉多」の季節になりました。文化祭が終ると新しい大会名になった「吟詠と詩舞の集い」で本年も残り少なくなります。その文化祭では詩舞の皆さんの御協力を得て毎年構成吟で参加しております。

上村、佐久間、両先生の下、蒲田を含めて40名近い人数ですが、蒲田教場とは地域が離れているので諸々の大会以外では交流が出来にくく、暑氣払い、納吟会を葉山と蒲田で交互に開催親睦を深めております。

蒲田は行谷隆岳先生の下の、ほとんどの方が教育関係という集りです。当支部もまもなく35周年を迎えようとしておりますが、鈴木岳虎、行谷岳成、加藤岳溪の創部以来の3人を筆頭に毎週、水曜日と金曜日に練習に励んでおります。



構成吟、海、の台本を手

介護老人保健施設 セアラ逗子を慰問

爽やかな秋晴れの10月15日(木)、逗子市久木のセアラ逗子を会員15名で訪問しました。

今回は瀧朗支部と真澄支部の方々を中心となり、合吟、不識庵機山を撃つのに題す、母を憶う、詩舞、知床旅情、さんさ祝い唄、等々、通所者、入所者、職員の方50余名の方々は詩文カードを見ながら声を出して詠ずる方もあり楽しそうに過ごしておられました。

最後に「いろは歌」を村田岳瀨先生の指導のもと全員で2回合吟し、次回の訪問を楽しみにして終了しました。

伊藤

雑感

真澄支部 村田 岳 瀨

よく姿勢がいいとか背筋が伸びているといいますが腹筋を引き背筋を伸ばすという事です。

座っている時は、両肩を少し後に引く様な感じで胸を張る、歩く時はそれに加え腹筋を引き同時に尻を引き締める様な意識を持つことです。

いつまでも若々しく生きましよう。

会員のうごき

*入会

- 231 久保田 博是 (長柄)
葉山町長柄1460-33
☎ 046-875-6223 紹介者 詩吟体験教室
- 232 古敷谷 時江 (渚)
葉山町長柄432-3-304
☎ 046-876-3912 紹介者 照沼夏泉
- 233 森永 節子 (真名瀬)
逗子市久木8-22-3
☎ 090-4916-2625 紹介者 鈴木岳賢
- 234 黒里 佳 (真名瀬)
鎌倉市岡本1241-4 D805
☎ 0467-47-0353 紹介者 鈴木岳賢

*退会

- 120 米山廣風 (吟秀)
- 126 鈴木豊風 (あずま)
- 217 大森昭彦 (滝の坂)

編集後記

世界アスリート大会でオーストラリアの100才の女性が砲丸投げ100才、104才部門で世界新記録の快挙を為し遂げた。それは週5日のトレーニングの成果「重要なのは記録より楽しむこと」とのコメント。詩吟もスポーツも豊富な練習量があつてこそ本番で楽しむことができるのでしようね。

広報部

21年11月1日現在	会員数
葉山地区	125名
逗子・大船地区	92名
合計	217名